



上越市総合プラン
上越市学校教育実践上の努力点

重点目標 **高め合い ともに伸びようとする子ども**

令和元年度学校評価の成果と課題
学校・児童・地域の実態

ハートプラン

(豊かな心の育成)

○自分も友だちも大切にしている子ども

子ども力

- 誰にでも進んであいさつをします。
- 友だちを「さん」付けて呼びます。
- 自分がされて嫌なことはしません。
- 友だちのよさや頑張りを認め合います。

【評価の視点と数値目標】

- 「学校に来るのが楽しい」85%以上
- 「友だちを大切にしている」85%以上

教師力

- 温かな学級づくりに努めます。
- 道徳、人権教育、同和教育を推進します。
- 縦割り班活動の中で自分の役割を考えさせ、互いに認め合う場を設定します。
- 基本的な生活習慣の定着を意識して取り組めるよう啓発に努めます。
・三郷みんなのやくそく ・生活のめあて ・児童会ルール

スタディプラン

(確かな学力の向上)

○よく考え、確かな学力を身に付ける子ども

- 学び合いを通して、自分の考えをよりよくしていきます。
- 自分の考えをしっかり書きます。
- 自分のためになる家庭学習を続けます。

【評価の視点と数値目標】

- 「学び合いに進んで取り組むことができた」85%以上
- 「自分の考えをもち、ノートやシートなどに書くことができた」85%以上
- 「自分のためになる家庭学習に取り組んだ」85%以上

- 子どもの学びを広げ、深める授業づくりに努めます。
・授業のUD化 ・「めあて」と「振り返り」 ・交流活動の充実 ・テストの振り返り ・学びの軌跡が見えるノートづくり 等
- 家庭学習の量と質を充実させます。
・家庭学習カード ・スタディウィーク ・中学校区連携での実施
- 読書活動の充実を図ります。

チャレンジプラン

(体力の向上・健康増進)

○進んで健康づくりに取り組む子ども

- 自分のめあてをもって、進んで運動します。
- 楽しく運動し、できることを増やします。
- よりよい生活習慣を身に付けます。

【評価の視点と数値目標】

- 「めあてをもって体育の学習をしている」85%以上
- 「体育の学習で、できることが増えた・記録が向上した」85%以上
- 「メディアに接する時間が2時間以内にできた」85%以上

- 子どもたちが主体的に運動に取り組める環境づくりをします。
・めあてと振り返りが一体化した学習カードの工夫と活用
・工夫した運動の場の設定
・パワーアップタイムの実施 等
- よりよい生活習慣を身に付けるための保健指導を行います。
・毎月1回「我が家の取組（アウトメディア）」強調週間
・取組の様子を便り等で家庭と共有（保護者との連携の強化）
・基本的な生活習慣にかかわる学級指導の実施

保護者力

- 丁寧な情報交換を通じた信頼関係の構築
- 保護者による学校ボランティアへの協力
- 学校との協働による子どもの育成

地域力

- 学校運営協議会、青少年健全育成協議会、町内会長協議会、体育振興会、三郷よくし隊、enjoy35 等地域諸団体との連携（あいさつ運動、登下校の見守り活動等）
- 「三郷地区大運動会」、「三郷夏祭り」、「ウィンターフェスティバル」等の地域の行事を通じた子どもの育成
- 学校ボランティアへの協力（米作りや地域探索など、生活科、総合的な学習の時間を中心として）

城西中学校区小中一貫(小小連携、小中連携)

- 中学校区での9年間を見通した教育の推進（「聞く力・書く力・話す力」の育成と授業の振り返り、授業実践交流、学習規律の定着、等）
- インクルーシブ教育（多様な学びの場を用意しつつ、全ての児童が同じ場で学ぶことを追求する教育）の推進